

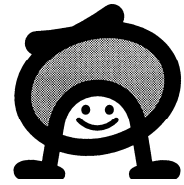


会 議 録

会議の名称	第2回上尾市かわまちづくり協議会	
開催日時	令和5年7月20日(木) 午前 9時50分から 午後12時00分まで	
開催場所	平方公民館 講座室1・2	
議長(委員長・会長)氏名	作山 康	
出席者(委員)氏名	嶋田 一孝、石倉 尊穂、安部 隆文、山根 博安、栗原 栄二、 今川 修一、須田 悦正、寺脇 貴浩、塚越 俊久、小田川 史明、 堀口 慎一、須田 均(会長含め13名)	
欠席者(委員)氏名		
事務局(庶務担当)	都市整備部 北島次長 都市整備部 建設管理課 吉川課長、大畑主幹、小森主任、岩城	
会 議 事 項	1 議 題	2 会 議 結 果
	(1) 上尾市かわまちづくり計画の概要について (2) 堤防の利活用について	別紙のとおり (全て報告事項)
議事の経過	別紙のとおり	
会議資料	1. 次第 2. 座席表 3. 資料1 第1回上尾市かわまちづくり協議会議事録 4. 資料2 上尾市かわまちづくり計画概要 5. 資料3 堤防の利活用について 6. 資料4 スケジュール案	
議事のでん末・概要に相違なきことを証するため、ここに署名する。 令和 5 年 9 月 5 日 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;"> 署名 <u>安部 隆文</u>  </div> <div style="text-align: center;"> 署名 <u>石倉 尊穂</u>  </div> </div>		



第2回上尾市かわまちづくり協議会

会 議 録

日 時 令和5年7月20日（木） 午前9時50分から
場 所 平方公民館 講座室1・2

<p>9 : 50～</p> <p>1. 開会</p> <p>2. 議事録署 名人</p> <p>3. 報告 (1)</p> <p>4. 議題 (1)(2)</p> <p>質問① 委 員</p> <p>事務局</p> <p>議 長</p>	<p>事務局より開会のあいさつ、出席者の確認、資料の確認。</p> <p>作山会長より挨拶</p> <p>作山会長に議長にお願いします。</p> <p>本会議の会議録署名人は、安部委員、石倉委員の2名に、書記は事務局の岩城主任にお願いします。</p> <p>非公開事項の確認、傍聴人の有無の確認。</p> <p>(1) 第1回上尾市かわまちづくり協議会について、事務局より報告。</p> <p>事務局より議題(1)(2)について、資料2、資料3を説明。質疑応答に移る。</p> <p>第1回上尾市かわまちづくり協議会の中で、会長からインスタ映える風景等の提案を頂いたが資料に記載はあるのか？また、イベント来訪者と防災倉庫との併用で倉庫の記載がされているが、イベント時に利用する倉庫も必要という議論も出ていたため、併用の倉庫という記載ではなく、イベント用倉庫という記載も必要ではないか？</p> <p>資料に記載はないが、インスタ映えるような夕焼けやモニュメント等のスポットや写真撮影等が出来ればと考えている。また、倉庫についても記載する。</p> <p>自然資源や人の行動でインスタ映える要因になるが、仕掛けがとても重要である。トイレや倉庫などの構造物に建築家にデザインしてもらうなど、人が集まるきっかけづくりをしていく必要があると考え</p>
---	--

<p>質問②</p> <p>委員</p> <p>議長</p> <p>委員</p> <p>事務局</p> <p>議長</p> <p>荒上</p> <p>委員</p>	<p>る。</p> <p>パース絵を見ると堤防の法面が緑になっているが、夏になると草が生えてしまう恐れがある。彼岸花や菜の花など植物を植える予定はあるか？</p> <p>芝桜の話も出ていたが、浦安市では高校生がクラブ活動の一環として芝桜を植え、維持管理にも関わっていた。周辺の高校生がクラブ活動として植栽の管理を行うのも面白いのではないか。</p> <p>今のご意見の中で彼岸花の話があったが、過去に新田で彼岸花を増やしてほしいといった意見を荒川上流河川事務所に提案したが、難しいという回答だった。その辺りについてもご意見をお聞きしたい。</p> <p>上尾市としては、堤防の法面については荒川上流河川事務所と協議しながら進めていきたいと考えている。ただ、堤防に支障がない箇所（堤防の裏法等）については、植栽等は可能との回答を頂いているため、再度確認させていただく。</p> <p>堤防内の法面について、戸田市で事例があるため全面植栽が不可能ということはないと思う。ランドスケープデザイナーに依頼し、植栽などをスロープや道沿い等の部分的に使用できないかも合わせて確認してほしい。</p> <p>堤防の法面は、法面の保護を前提としているため基本的に芝を張るような構造にしている。芝は根が深く張らないが密に根を張るため、堤防の土を雨水から守る役割がある。菜の花は根が太く深いため、堤防を管理する上で、あまり相応しくない。また、一部分だけ植栽を利用できないかという話があったが、これについては検討させていただく。</p> <p>昔から彼岸花を植えている理由として、モグラ対策のために植えて</p>
---	---

	<p>いる。現状、堤防に生えている彼岸花は撤去されており、モグラ対策として考えると彼岸花は最適ではないかと思うが、新田で彼岸花を植えようと考えていた際に、環境団体から彼岸花は外来種のため植えることができないと聞いた。そのため、彼岸花は植えていないのではないかとも思う。その辺について、荒川上流河川事務所の意見を聞きたい。</p>
荒 上	<p>堤防に観賞目的に彼岸花を植えているのは実態としてないのではないか。おそらく自然発生した彼岸花が堤防に生えているのではないかと思う。越辺川周辺のように彼岸花が観光的な所となっているのもあるが、観光目的で植えているわけではないと思う。</p>
委 員	<p>昔の築堤事業には彼岸花が生えていたが、現在の築堤事業では彼岸花が撤去されている現状である。昔の築堤事業ではカラシナを生えており、地域住民の憩いの場所となっていたところもあった。地域住民の憩いの場としてそういう花を植栽するのもいいのではないかと思う。</p>
質問③	
委 員	<p>菜の花や彼岸花の話が出ていたが、この事業は人を集客したいという目的で考えるとあまり効果がないと思う。実際に開平橋の川越市側に菜の花が植えているところがあるが、わざわざ菜の花を見に行く人がどれくらいいるのかと疑問である。開平橋から見ると綺麗とを感じるが、今回の堤防で歩くスペースが限定されている所に菜の花等を植えてしまうと、ただ綺麗だと思うだけの場所になってしまう恐れがある。パース絵のような芝生で人が集い、休憩できるスペースがある方が堤防をより活用できるのではないか？</p>
議 長	<p>植栽を多く植えるのではなく、アクセントとしてデザインすることや地域団体、学生などの活動で人を集まる仕掛けとして、おしゃれに</p>

<p>質問④</p> <p>委 員</p> <p>事務局</p> <p>荒 上</p> <p>事務局</p> <p>質問⑤</p> <p>委 員</p> <p>議 長</p> <p>事務局</p>	<p>植栽を入れていく必要があるのではないかと思います。</p> <p>既に階段護岸が整備されている所があると伺っているが本当か？</p> <p>また、花火大会の観客席の想定として、上尾市かわまちづくり協議会で階段護岸の見学会を実施したりすることは可能か？</p> <p>一部ではあるが、階段護岸が整備されている所はある。また見学会についても、荒川上流河川事務所と協議し、実施できればと考えている。</p> <p>階段護岸が出来ている個所は、一昨年度の 9 月に工事で地滑りがあった所である。令和 5 年 8 月末に竣工する予定であるため、見学会ができないか施工業者等と協議してみる。</p> <p>階段護岸は花火大会の観覧席として考えており、法面についても斜面が急ではないので観覧席として利用できるのではないかと考えている。また、通常、8 月上旬に花火大会を実施しているが、法面については開催前に草刈りを行う予定である。</p> <p>ライフライン関係で、停電等で電気が来ないなどの想定や施設の管理費などの補填として、太陽光パネルの設置は想定しているのか？</p> <p>上尾市壺丁目で施工した区画整理の公園で太陽光パネルの設置を行っている。また、公園内に防犯カメラも設置しているため、河川でも設置可能と思うが可能性としてはどうか？</p> <p>ライフラインについては、トイレや上下水道は考えており、太陽光パネルについても検討していきたいと思う。</p>
--	---

質問⑥	
議 長	戸田市の花火大会では、板橋区と共同で開催しており、板橋区側の堤防の構造は階段護岸となっており、戸田市側の堤防の構造は栈敷席のような構造となっている。また、栈敷席部を花火大会の有料観覧席にしており、とても人気である。今回の堤防の構造的に実現可能かわからないが、栈敷席タイプにすることは可能か？
事務局	今回の堤防計画では勾配的に栈敷席タイプの堤防は難しいと考えている。
質問⑦	
委 員	荒川上流河川事務所が実施した見学会の際に、花火大会で利用が予想される法面がとても急に感じてしまった。法面の勾配は西谷土手の勾配を想定しているのか？
荒 上	前回、見学会で見ていただいたのは低水護岸で、現在市道が通っている所から上部に土盛りする予定である。土盛りした際の勾配は、1 : 3.8 となる予定で、土手については緩やかになるのではないかと考えている。今ある土手よりかは少し急になる可能性があるが、下流は 1 : 4 くらいを想定している。
議 長	先ほど、栈敷席のような構造が難しいとあったが、想定している勾配であれば、栈敷席はできるのではないかと考えているが本当に難しいのか？
事務局	戸田市の栈敷席は、芝の法面部分を行っているのか？
議 長	芝の部分を栈敷席としている。
荒 上	イベント時に仮設として一時的なものであれば設置している事例はある。
議 長	戸田市で行っているので、ぜひ栈敷席については検討してほしい。
委 員	利根川の加須市あたりで栈敷席を行っている所もあるため、全面が

<p>委員</p> <p>荒上</p> <p>質問⑧</p> <p>議長</p>	<p>難しいのであれば、一部だけでも検討していただきたい。</p> <p>昔の堤防の構造では、堤内で栈敷席のようなものが築造されているところもあった。</p> <p>昔の堤防の構造は、台形が積み重なっており、平場のある構造が多かったが、雨が降った際に平場上に水が溜まり、堤防の構造物内に水が浸透する等の問題があった。現在では、平場を設けないパース図のような構造が主流となっているが、今回の堤防で栈敷席ができるかは検討させていただく。</p> <p>水防関連イベントとして、東京のお台場でイーボートを用いて競争するような大会があり、イーボートは救難用のボートであったが、水防訓練と合わせたイベントで親しんでもらえるようなことが出来れば面白いのではないかと思います。そういったイベントを行えば、学生も含めていろいろな取組みができるのではないかと思います。また、民間企業にも声掛けして、イベントの開催などのお手伝いをして頂ければ、水防に関するイベントとしては面白いのではないかと思います。</p> <p>また、その他のイベントとして救命時に使用する浮き輪を投げるイベント等が出来れば、水防訓練と合わせたイベントを実施できるのではないかと思います。また、公園の設計もイベント屋のようなプロを入れて設計をしたりするので、こちらの堤防を整備する際はランドスケープデザイナーに協力していただき魅力的なものができるばと考えている。埼玉県でも行う公共事業についてもランドスケープデザイナーを取り入れ、空間のレベルアップを図っている。堤防に行くきっかけづくりとして、ランドスケープデザイナーに依頼してデザインしてみるのも面白いのではないかと思います。</p>
--	---

委員	素人では考えつかないことなどがあるので、専門の方に意見をいただくのはいいと思う。
議長	立地的に人が多く訪れる場所ではないため、地域のクラブや学校のクラブ活動で楽しく使用する場所を提供して、利用する人たちがいつの間にか集まってくる場所として、育てていくイメージではないかなと考えている。そのためにも風景などの仕掛けが重要になってくるのではないかと思う。
質問⑨	
委員	<p>予算がいくらあるのかわからない状況で、市としてもこの堤防だけに予算を割くことは難しいと考えている。現実的に言うとイベントを行う人に貸し出すなど、例えば美術大学の学生と連携して彫刻を展示してもらったりすると、インスタ映えするなど効果があるのではないかと考えている。堤防の完成が5年後なのか、10年後なのかわからない状況で、民間事業者に貸し出すというのは現実的ではないので、倉庫などの最小限の設備から考えていく必要があると思う。また、最近の傾向でイベントを実施している方は個人でイベントを開催する方が多くなっており、100人集まれば成功というイベントもあれば、1000人集まれば成功などいろんな規模のイベントがあるため、小さいところから考えていくべきだと思う。キッチンカーについても、実際に出店している方の話では、7割くらいが赤字の現状であり、これ以上キッチンカーが増えるのかというのは疑問がある。その辺も踏まえて現実的にできる範囲の中で企画を練っていく必要があると思う。</p>
議長	<p>トイレや倉庫、電源など最低限あれば便利ではないかと思う。芝浦工業大学では原市団地で月に1度、サテライトラボとしてカフェを開いてピザ等の提供をしている。学生のクラブ活動として20、30人集まれば、それが噂となって人が集まったりする。商売として行うのは難</p>

事務局	<p>しいが、大学生や高校生、地元の方々が楽しむ場、集まる場として堤防を活用することはできると思う。そういったイベントを楽しむ地元のプレイヤーがいると思うので、そのような方々を集めてやっていくのが現実的だと思う。できるところからやっていき、成長過程をイメージして行っていければと思う。</p> <p>そういったことが出来るように電気や倉庫などの最低限のものを整えておいて、いつでも参加できるようにしておくというのも手ではないかと考える。</p>
質問⑩	
委員	<p>荒川で魚釣りをしている方がおり、入間川からボートを下し、今回計画している堤防周辺で魚釣りをしていたりする。魚釣り等に関連するイベントなどもいいのではないかと思います。</p>
議長	<p>魚の種類は何が釣れるのか？</p>
委員	<p>ブラックバスやフナ、コイなどが釣れる。小さいボートだけでなく、浮き輪を利用して浮いた状態で魚釣りを楽しんでいる方もいる。</p>
議長	<p>ある人にとっては有名な場所といった可能性もある。そういった小さな活動がいくつもあることによって人が集まるきっかけづくりになる。河川管理者としては、ボートを利用する釣りの行為は問題ないという認識でいいのか？</p>
荒上	<p>ボートの発着場などを勝手に作るなどは問題である。</p>
委員	<p>仮に堤防が出来てからボートの発着などが出てきた場合、ボートを使用できない等の規制対象となるのか？</p>
荒上	<p>基本的には上尾市の占用となるため、上尾市が管理することとなっているため、相談しながら考えていきたい。</p>
事務局	<p>利用形態についてはパース絵について、こういった可能性ものを掲載しているので、より具体的な活動については安全性の確保などを考</p>

議 長	<p>えて、個別具体的になる前に考えていく必要があると思う。</p> <p>最初から規制するのではなく、トライアンドエラーで活動していければと思う。</p>
質問⑪ 委 員	<p>堤防が出来上がってから、時代の変化に伴い堤防の形を変更していくことは可能なのか？</p>
荒 上	<p>構造的に変更することは難しいが、堤防上部に構造物等を造ったりすることは河川法の範囲の中であれば可能である。</p>
事務局	<p>本堤に支障がない構造が前提条件になるので、荒川上流河川事務所と協議しながら考えていきたい。</p>
質問⑫ 委 員	<p>議会の一般質問として、協議会の中で検討するという答弁があったため、事務局から説明してほしい。</p>
事務局	<p>令和５年の３月議会において、矢口議員からかわまちづくりに関する一般質問を頂いた。質問の内容は、計画内にカヌーやカヤックのできる船着き場やアーバンスポーツが出来るスポット、ドッグラン等の施設、サイクルポートを作ることが可能かという内容である。上尾市の回答としては、協議会で検討していくと回答している。また、植栽に関しても上尾市の花であるつつじを植えて花祭りが出来ないかなど質問をいただいた。こちらについても検討していきますと回答している。</p>

事務局	<p>議長の言った通り、あくまでもこの計画は堤防の計画を進めていく中で堤防の上部利用について協議し計画していくものである。令和 6 年に記載されていることについては、国に対して行うべきことが記載されているので、審査が通る前提で進めていく予定である。また、堤防上部の活用方法は皆様方の意見を聞きながら行っていくが、堤防周辺だけの話ではなくなってきているので、庁内の関係各課で行われている庁内検討会議で周辺にある上尾丸山公園や平方野球場等の公共施設とどのように連携させていくのか協議をしている。庁内検討会議で議論した内容については、平方地区のまちづくり協議会に諮っていき検討していきたいと考えている。上尾市としても堤防上部の利活用と合わせてどのように周辺整備をしていくか重要と考えている。</p> <p>市民コメントについては、意見が多数出る可能性がある。その場合は、市民コメントの意見を分類し、市民コメントの状況を踏まえて再度協議会を行うのか検討していきたい。また、庁内検討会議で市民コメントの内容についても協議を進めていきたい。</p>
議長	<p>第 5 回までかわまちづくり協議会を実施する可能性があるということか？</p>
事務局	<p>市民コメントの状況をみて、判断していきます。</p>
議長	<p>市民コメントが多く出てくると思う。構造物の整備等の最低限は上尾市で行ってもらうが、市民が率先して管理することや昨今は市にお任せする時代でないので、市民の方々が管理しやすいように市が応援するスタンスがここで行うかわまちづくりなのかなと考える。また、「みんなの川床づくり」のようなキャッチフレーズを作ることで、ほかの方々から楽しいことをやっている雰囲気と捉えられるので、そのようなキャッチフレーズを作ってみるのもいいのかなと思う。</p>

質問②	
委 員	直接は関係ない話になるかもしれないが、現状の計画として 2030 年までに完成させる計画で動いていると思うが、変更はないか？
荒 上	2030 年の完成を予定している。
委 員	堤防周辺で用地買収を進めていると思うが、順調に進めているのか？また、インターネット上にリバーサイドフェニックスゴルフクラブの使用期限が 2 年間延長されたと見たが、囲繞堤（いぎょうてい）が 2 年間遅れるということになるが、2032 年に繰り越されるのではないか？
荒 上	囲繞堤（いぎょうてい）は荒川調整池工事事務所の管轄であり、荒川上流河川事務所としては詳細なことは伺っておりません。
委 員	ゴルフクラブの用地買収については、荒川上流河川事務所は関係ないのか？
荒 上	荒川上流河川事務所の他の担当課が担当しているため、詳しいお話は把握していない。
委 員	今のお話から 2030 年完成予定から完成が先延ばしになるというのは大きな話だと思う。また、他の用地買収についても完了していない状況とお聞きしているが、より堤防整備に影響が出てくるのではないかと思う。
荒 上	他の用地買収については順調に進んでいると聞いている。ただ、移転先などの調整で期間を要していると思われる。
委 員	工事が終わらない、後ろ倒しに計画が進んでしまうと、今回協議をされている堤防箇所では花火大会が 10 年以上できない可能性が出てくる。ぜひ、花火大会を開催できるように調整を進めてほしい。
事務局	花火大会については上尾市も花火大会を開催したいと考えているので、開催の可能性について関係機関と協議して開催できるように努めていきたい。

質問③	
委 員	堤防の本体工事を進めていくにあたり、周辺環境の整備について触れていけないのか？
事務局	周辺整備については、かわまちづくり協議会ではなく、まちづくり協議会等で説明していきたいと考えている。かわまちづくり協議会は堤防の利活用について協議していただければと思う。改めて周辺整備については、後日協議させていただく。
委 員	最近、地元の方々とお話しする場面があり、堤防の計画について知らない、堤防の上部利用について東屋などは求めている等の意見を聞いた。地元の意見や地域の環境を無視した話で地元の理解を求めなくていいのか？
事務局	<p>話の前後はあるが、基本的な考え方として平方一体のまちづくりとして考えている。今回新しく堤防ができることによって周辺の地区と分断される可能性など様々な問題は出てくると思うが、新しくできる堤防を地区の資産としてどのように生かしていくか考える必要がある。</p> <p>平方地区が衰退しているというお声を聞くので、この資産をうまく活用しながら周辺整備も併せて進めていき、平方のまちづくりとして発展していければと考えている。</p> <p>また、平方まちづくり協議会も上尾市としては活用させていただこうかと考えている。庁内検討会議やかわまちづくり協議会の内容をご提示させていただければと思う。</p>
委 員	平方まちづくり協議会もすべての住民が所属しているわけではないので、庁内検討会議やかわまちづくり協議会でどのように話を進めているか提示してもらいたい。また、反対意見等の少数意見の取り扱いについても、どのように対応していくのか考える必要がある。
委 員	どんなことを行っても反対意見を言う方はある一定はいる。地域全

議 長	<p>体を思っでの発言なのか、または自身の利害のために発言しているのか精査する必要がある。地区全体のお話が出たので、要望として開平橋より南側についても整備している状況であるが、今回議題となっている堤防と同じように道路整備等をお願いしたいと思う。</p> <p>かわまちづくり協議会は堤防上部の利活用を協議する場であり、堤防を創るかどうかは国の計画で決まっていることなので堤防の是非について議論はしない。国防として市民を守るために堤防を創るのであり、我々が行っているかわまちづくり協議会からは回答は行わない。かわまちづくり協議会は、堤防を整備するのでどのように活用していかを議論する場であるため、住民の方にも理解していただきたい。</p> <p>よければ、自治会でかわまちづくり協議会がこんな議論をしているなど周知していただければと思う。周辺整備については、こちらのかかわまちづくり協議会で議論するものでないことは理解しておりますが、途中報告できる場を設けていただければと思う。</p>
事務局	承知しました、検討させていただく。
委 員	地区の住民に対して、堤防の説明が不十分だったかもしれないと反省している。改めて地区の班長に資料を用いてお話ししようかと思っている。
委 員	これまでに堤防の説明会や調整池の説明会等を行っているが、そこに参加している人については事業に関して理解がある方と考えている。また、荒川上流河川事務所や荒川調節地工事事務所から回覧等で周知を行っているはずなので、その回覧を見ているのであれば、どのように今後進むのかはわかるはずである。
委 員	実際にどのような堤防ができる等の概略図はできているが、実際に作成してみないとわからないところもある。
事務局	庁内検討会議では半径 1 キロ圏内で、どのような公共施設があるかなどピックアップを行い、どのような整備ができるか検討している。

	<p>いろんな課題が多く上がっているので、出来るもの出来ないものを判断して進めていきたい。</p>
議 長	<p>形が見えない中で議論するのは難しいが、周辺整備に関する情報などは提示できるか？</p>
事務局	<p>次回の平方まちづくり協議会に周辺整備について提示することは可能である。</p>
議 長	<p>次回の平方まちづくり協議会はいつ実施する予定か？</p>
委 員	<p>未定である。</p>
事務局	<p>次回の平方まちづくり協議会では、庁内で検討している周辺整備について提示できます。</p>
議 長	<p>形が見えない中で議論するのもわからないと思うので、芝浦工業大学の学生に模型を作らせようかと考えている。12月まで時間を要してしまうが、大学の講義の一環としてお手伝いできればと考えている。</p>
事務局	<p>第3回かわまちづくり協議会について、平方公民館で行う予定となっている。協議会への傍聴参加の回覧板を事務局で作成し、平方の住民に回覧を行います。かわまちづくり計画の案が決まり、市民コメントのタイミングで自治会宛に市民コメントを行う旨を回覧できればと思う。また、地元の方々が興味関心のある周辺道路等の整備については、上尾市の方と協議をして進めていきたいと思う。</p> <p>改めて、平方まちづくり協議会の場で説明させていただければと思う。</p>
委 員	<p>広報やホームページに掲載されていることを見る方は、関心がある方が中心で年齢が高い人はあまり見ないと思われる。情報の出し方を自治会としてもやるが、情報共有していただくと助かる。</p>
<p>4. 閉会 ～12：00</p>	<p>嶋田副会長より閉会の言葉</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

●会議写真

